



# 大樹

岩田小学校だより No. 3  
令和元年 5月21日  
学校教育目標  
「笑顔いっぱい 夢いっぱい」

## 会礼（5月7日）での校長の話

これは何でしょう。（のぼり旗を子どもたちに見せる）

学校の周りに何本も立っていましたね。ここに何てあるかわかりますか。「人と自分に一日一善」です。どういう意味でしょうか。

「一日一善」は「一日に一つはよいことをしましょう」という意味です。「人によいことをしましょう」と聞いて、どんなことが頭に浮かびますか。例えば今日、あなたは学校で友達にどんなよいことをしましたか。これからしますか。あなたは家で家族にどんなよいことをしましたか。帰ってからしますか。ということです。

みんなが同じことではなく、たくさんのよいことがありますね。

皆さんがよいことをすると相手はどんな気持ちになるでしょうか。逆に自分が友達や家族からよいことをしてもらったときのことを考えてみてください。自分がよいことをすると、きっと相手はいい気持ちになりますね。



ではもう一つの「自分によいことをしましょう」です。みなさんは自分で自分にどんなよいことができますか。みなさんは、毎日自分にどんなよいことをしていますか。一人一人聞いてみたいです。ちょっと考えてみてください。

今から全員には聞けないので、明日から少しずつ聞いていきたいと思います。学年によってもできることが違うかもしれないので、クラスの先生とも話し合ってみてください。自分で自分にどんないいことができるのでしょうか。これから運動会に向かっていろいろなチャレンジをしていくと思います。その中でも、友達にも、そして自分にも、よいことをしていこうという気持ちを大切にしてください。

最後に、これはどこにあるでしょう。（地蔵の写真を見せる）

そうだね。北の門近くにありますがね。「よいことをしよう いいことあるよ」と書いてあります。人にそして自分にどんなよいことをしたか、どんないいことがあったかをこれから先生たちに教えてください。

今日は「人と自分によいことをしよう」というお話をしました。



## 【子どもたちのスピーチ】

「自分のよさ」をテーマに、年間を通して子どもたちが人前で発表する機会を設けています。この経験を通して「自分もできた」という達成感や、友達のよさを感じられるようにしていきます。



- ・ぼくの良いところはあいさつをすることです。教室に入るとき、大きな声であいさつができます。友達もあいさつを返してくれます。これからもあいさつを頑張りたいです。（1年 青島 圭悟さん）
- ・わたしの良いところは二つあります。一つは係の仕事をすることです。私はクイズ係です。難しい問題をみんなに聞こえる声で出しています。もう一つは字を丁寧に書くことです。書き取りだけでなく国語や算数も字を丁寧に書いています。これからも二つのことを続けたいです。（2年 山田 奈知さん）

- ・私の良いところは本を読むことです。もともと私は文字を読むことが得意ではありませんでした。でも図書館で借りた文庫本に出会ってから、本を読むことが好きになりました。これからもいろいろな本を読んでいきたいです。(3年 青島菜那花さん)
- ・ぼくの良いところは二つあります。一つは、九九がお父さんより早く正確にできるようになったことです。毎日練習をした結果、できるようになりました。もう一つはエレクトーンがお母さんやお父さんより上手に弾けるようになったことです。エレクトーンを毎日練習したので、いつの間にかできるようになりました。コンサートで弾くこともできるようになりました。今度は一輪車を頑張って「名人」になりたいです。(3年 鈴木 健太さん)
- ・私の良いところは二つあります。一つは字を丁寧に書くことです。書き取りでは手本をよく見て書き順を習ったように書いています。もう一つは猫の世話をすることです。最近猫の体調が悪くなりました。そんな時、猫がしっかりご飯を食べているかどうか見ていました。これからも二つのことを続けていきたいです。(3年 富部 奏さん)
- ・私の良いところは優しいことです。困っている人がいると「どうしたの」と自分から気付いて声を掛けることができます。これからも困っている人がいたら、自分から声を掛けたいです。そして自分の良いことを他にもたくさん見つけて伸ばしていきたいです。(3年 中山 莉緒さん)
- ・私の良いところは二つあります。一つは人に優しくできることです。低学年にも優しくすることができます。もう一つは手伝いができることです。学校ではお手伝い係をしていたり、家でも洗濯物をたたんだりしています。これからも良いところを増やしていきたいです。(4年 菅原 杏月さん)
- ・私の良いところは何事にもあきらめず、最後まで頑張ることです。テストや大会がある時は必ず準備をします。家の人が手伝ってくれたり、一緒に練習をしたりしてくれます。あきらめているとお母さんが「できないのではなく、やっていないだけ」と言います。お母さんの言っていることは正しいです。この言葉を信じて、これからもあきらめずにチャレンジしていきたいです。(4年 菊池柚未子さん)
- ・私の良いところはいろいろな事を覚えたり、試験に合格するために自主勉強を頑張ることです。目標を達成するために、家で自主勉強をしたり、たくさん本を読んだり、習い事をしたりしています。これからも積極的に新しいことに挑戦したいです。(4年 夏目 此菜さん)
- ・私の良いところは二つあります。一つは何をするときも最後まであきらめないことです。一輪車ではできない技をたくさん練習してできるようにしたり、勉強では、難しいと思ったところを家で復習したりお母さんに聞いたりして分かるまで勉強します。もう一つは友達や下級生に優しくできることです。友達がいやな思いをしていると自分もいやな気持ちになってしまうと思うので、困っている人に声を掛けたいです。これからも自分の良いところを大切にしたいです。(5年 永島光奈子さん)
- ・ぼくの良いところは困っている人がいたら助けられることです。困っている人に「どうしたの。何に困っているの。」と声をかけます。また、僕が困っているときに友達に助けられたときは「ありがとう。」と言っています。突然ですが僕の名前は快青です。快青の意味は青空のようにすっきりとした気持ちで相手に快い風を与えられるようにという意味です。だから、この名前に自信がもてるように、これからもいろいろな人と関わって助け合える人になっていきたいと思えます。(6年 平野 快青さん)
- ・ぼくの良いところは二つあります。一つは元気よく挨拶ができることです。元気な挨拶は自分も相手も元気にさせることに気付いたので毎日続けています。また、地域の人にも元気を伝えるために自分から元気な挨拶をしていこうと思います。もう一つは、あきらめない気持ちをもったことです。高学年になってから、あきらめることが恥ずかしいことだと気付きました。そこで、どんな小さなことでもあきらめない気持ちで取り組むことに決めました。僕はこの二つのよいところが自分の自信になるようにもつと頑張りたいと思っています。(6年 青島 力輝さん)

## PTA奉仕作業…御協力ありがとうございました

18日(土)には、多くの方々に奉仕作業に御協力いただき、ありがとうございました。校舎周辺、運動場周辺が大変きれいになりました。おかげさまで、土曜日開催予定の運動会を最高のコンディションで迎えます。4～6年生も進んで働き、立派でした。

